受付番号【　　】検体番号【　　】

お客様各位

ご依頼の目的に沿った適切な試験を実施する為に，次の事項にご回答くださいますようお願いいたします。

栄養成分表示セットのご依頼に関するアンケート

原材料情報

☐ 申込み時に入力済み　☐ 検体の外装に記載の通り　☐ 配合表を添付

☐ 上記以外 → 以下に原材料情報をご入力ください。

原材料情報（以下に記載しきれない場合は別紙をご提示ください。）

食物繊維製剤の添加がある場合 → 製剤名［　　］添加量［　　］

エネルギーへの考慮成分

☐ 無し　☐ 有り → 以下の欄で考慮成分をご選択ください。

追加分析（有料）により，栄養成分表示項目の値に考慮できる成分がございます。
以下のURLより 熱量(ｴﾈﾙｷﾞｰ)の算出についての解説をご覧いただき，考慮成分の有無をご回答ください。
https://www.jfrl.or.jp/storage/file/Calories.pdf

考慮を希望する成分	検体の例
☐ 難消化性糖質 → 成分名［　　］例：ﾏﾙﾁﾄｰﾙ，ｴﾘｽﾘﾄｰﾙ	
☐ 食物繊維 → 成分名［　　］例：難消化性ﾃﾞｷｽﾄﾘﾝ	
☐ 有機酸 → 成分名［　　］例：酢酸，ｸｴﾝ酸	酢，ドレッシング
☐ 無水カフェイン	茶，コーヒー
☐ タンニン	茶，コーヒー
☐ テオブロミン	ココア，チョコレート
☐ アルコール分	酒類，みりん，酒粕
☐ 上記以外の成分［　　］	

試験部位

試験部位のご指定

☐ 無し → 全体について試験をいたします。

☐ 有り → ［　　］を （☐除いて / ☐含めて） 分析

除去部位の例：解凍時のドリップ，魚の骨・皮・ひれ，野菜の根・株元など

カプセル形態で試験部位のご指定がない場合，皮膜も含めたカプセル全体について試験をいたします。

検体が液体の場合

容量当たり（○○mlあたり）の結果提出

☐ 不要 → 100g当たりの結果をご提出いたします。

☐ 必要 →

ご指定の結果単位	［　　］ml 当たり	
比重の測定条件（15-40℃の範囲で対応可能）	方法	☐振動式密度計法　☐その他［　　］
	温度	☐15℃　☐20℃　☐25℃　☐その他［　　］

容量あたりの結果が必要な場合，比重の分析が必要です（有料）。

100gあたりの結果に加え，ご指定頂いた容量あたりの結果をご報告いたします。

比重の試験は，混濁・沈殿・浮遊物がない液体についてのみ実施可能です。

【その他】のご要望等がございましたら，ご記入ください。

JFRL確認者

20250203

一般財団法人日本食品分析センター